

社会システム研究科 東アジア専攻(博士前期課程) 到達目標

◎：強く関連 ○：関連 △：やや関連

科目区分	授業科目	学位授与方針との関連性			到達目標		
		DP1 高度な専門的 知識・技能	DP2 高い問題解決 能力と表現力	DP3 高い倫理観に 基づいた自律 的行動力	DP1 高度な専門的知識・技能	DP2 高い問題解決能力と表現力	DP3 高い倫理観に基づいた自律的行動力
専門共通科目	社会システム総合概論	○	◎	◎	社会システムにおける基礎的で共通の知識と各専攻での専門的知識を理解している。	各専攻での専門的な課題に対して、適切な分析と表現によって解決することができる。	高い倫理観に基づき社会の様々な課題に主体的かつ自律的に取り組む行動力を持っている。
留学生特別科目	日本語特別研究	○	◎	○	論証すべき課題を適切に設定し、主張を支える根拠を示すことができる。	論証すべき課題と根拠を用いて、論理的な展開で全体を構成することができる。レポートに相応しい体裁を整えることができる(表記、文体、文法を含む)。	研究倫理を理解し、研究者として自律的に学習することができる。
専門基礎科目	東アジア科目群						
	中国研究概論	◎	○	△	専門分野の研究に関する研究概況を理解し、研究に必要な語学力を有し、研究文献を収集できる。	研究課題を設定し、問題を掘り下げ、自説としてまとめることができる。	研究を自ら進展し、論文の構成を思考できる。
	東北アジア研究概論	◎	○	△	日本および朝鮮・韓国の歴史・文化・政治・経済に関する知識を日本列島および朝鮮半島からなる一つの地域として再構築することができる。	国家間の問題として捉えられがちな日本および朝鮮・韓国の関係を一国の利益と利害にとらわれることなく、北東アジア地域社会全体の利益という視点から問題解決を提言することができる。	複数の先行研究を客観的に整理して、自分の考えを述べるができる。
	東南アジア研究概論	◎	○	△	東南アジア地域の歴史、政治や社会についての専門的知識や理解力を修得している。	自ら先行研究を収集し、その問題点も発見しながら問題を解決する能力を身につけている。	東南アジア地域が現在抱えている諸問題の解決に積極的に取り組めるような自律的かつ主体的な行動力を身につけている。
	国際学科目群						
	アメリカ社会史概論	◎	○	△	アメリカ社会の歴史に関する専門的知識を修得している。	アメリカ社会の歴史に関する資料を用いた調査研究により問題を解決する能力を身につけている。	自律的な態度でアメリカ社会の諸問題を主体的に発見・分析することができる。
	アメリカ社会概論	◎	○	△	アメリカ研究の資料を収集し、地域研究の立場から分析することができる。	自分自身の研究テーマを学術的に再構成し、考察内容とその結論を社会科学の立場から表現することができる。	受け身の学習ではなく進んで調べたり図表をつくることのできる先行研究を第三者の視点でまとめることができる。
	アメリカ人種関係概論	◎	○	△	アメリカ合衆国の人種関係について、広く知識を習得している。	アメリカ合衆国の人種関係に関する先行研究を収集・整理し、一次史料を用いて議論を組み立てて表現し、問題を解決する能力を身につけている。	アメリカ合衆国の人種関係に関する知識を国際社会で生かせるよう、実践的な問題にも自律的かつ主体的に関心を持つことができる。
	イギリス地域概論	◎	○	△	主に英語で書かれた文献を読むことができる。	文献の内容を正しく理解し、それを口頭および文章で的確に表現できる。	自発的に必要な作業を進めることができる。
	国際関係研究概論	◎	○	△	大学院で国際関係を研究するにあたって、最低限必要とされる国際政治および国際経済の専門的知識を身につけ、それをもとに高度な文章を理解することができる。	高度な内容に対して、学んだ知識をもとに議論することができる。	修得したアカデミックスキルに基づいて、高度な文章を執筆することができる。
他科目群	—						
専門科目	東アジア科目群						
	中国社会史研究	○	◎	△	専門分野の研究文献を判読し知識を獲得することができる。	研究課題を設定し、問題を掘り下げ、自説を形成できる。	研究を自ら進展し、課題を解決できる。
	現代中国政治研究	○	◎	△	中国政治とそれに関連する事項について広く知識を修得し、専門的な見地から議論できる。	中国政治とそれに関連する事項について先行研究を収集できる。	中国政治とそれに関連する事項について修得した知識・技能を生かして、広い視野から国際社会について考えることができる。
	現代中国経済研究	○	◎	△	中国をはじめとする新興国に関する知識、実証研究に必要なスキルを身につける。	先行研究への貢献、実証分析に基づく政策提言を行う力を養う。	受け身の形ではなく、主体的に先行研究を収集し、自らの問題意識と分析のアイデアを実証的に検証する力を養う。
	東アジア国際政治研究	○	◎	△	外交文書に接し、かかる読解力を高める。	自分自身の研究テーマとの比較の視点からとらえることができる。	受け身の学習ではなく、進んで調べることができる。
	東アジア政治思想研究	○	◎	△	活字化された江戸時代の資料や関連資料を読むことができる。	自分自身の研究テーマとの比較の視点からとらえることができる。	受け身の学習ではなく進んで調べたり報告レジュメを作ることができる。先行研究を第三者の視点でまとめることができる。
	現代韓国経済研究	○	◎	△	現代の韓国経済に関する基礎的な知識を修得している。	現代の韓国経済についての先行研究を整理し、一次資料を用いて議論を組み立て表現することによって問題を解決する能力を身につけている。	現代の韓国経済を客観的に捉えるようになることで、隣国との経済関係がどうあるべきか自律的かつ主体的に考察することができる。
	日本社会史研究	○	◎	△	活字化された江戸～明治時代の史料を読むことができる。	自分自身の研究テーマとの比較の視点からとらえることができる。	受け身の学習ではなく進んで調べたり図表を作ることができる。先行研究を第三者の視点でまとめることができる。
	近代日本政治外交史研究	○	◎	△	近代日本政治外交史について基本的な知識を習得している。	研究テーマに関して、先行研究を踏まえ、草書体史料などの一次史料を用いて議論を組み立て問題を解決する能力を身につけている。	歴史認識の多様性を理解し、自律的に適切な行動をとることができる。
東南アジア近現代史研究	○	◎	△	東南アジア近現代史についての基礎的な知識を修得している。	東南アジア近現代史に関する資料を収集・分析し、論理的な議論を組み立てて問題を解決する能力を身につけている。	東南アジア近現代史に関する理解を、現代世界における普遍的な課題への対応策として自律的かつ主体的に応用することができる。	

科目区分	授業科目	学位授与方針との関連性			到達目標		
		DP1 高度な専門的 知識・技能	DP2 高い問題解決 能力と表現力	DP3 高い倫理観に 基づいた自律 的行動力	DP1 高度な専門的知識・技能	DP2 高い問題解決能力と表現力	DP3 高い倫理観に基づいた自律的行動力
東アジア科目群	東南アジア地域研究Ⅰ	○	◎	△	東南アジア地域についての基礎的な知識を修得している。	東南アジア研究全般にわたり、広く研究史を概観して問題を解決する能力を身につけている。	東南アジア研究全般にわたり、自律的かつ主体的に広く研究史を概観することができる。
	東南アジア地域研究Ⅱ	○	◎	△	近現代東南アジアや国際関係の資料を読むことができる。	自分自身の研究テーマとの比較の視点から捉えることができる。	受け身の学習ではなく、進んで調べたり、図表を作ることができる。先行研究を第三者の視点でまとめることができる。
国際学科目群	アメリカ社会史研究	○	◎	△	アメリカ社会の歴史に関する専門的知識を身につけている。	アメリカ社会の歴史に関する資料を用いた調査研究により問題を解決する能力を身につけている。	アメリカ社会の諸問題を自律的かつ主体的に発見・分析することができる。
	アメリカ社会研究	○	◎	△	アメリカ研究の資料を収集し、地域研究の立場から分析することができる。	自分自身の研究テーマを学術的に再構成し、考察内容とその結論を社会科学の立場から表現することができる。	受け身の学習ではなく進んで調べたり図表をつくらることができる先行研究を第三者の視点でまとめるこ
	アメリカ人種関係研究	○	◎	△	アメリカ合衆国の人種関係について広く知識を修得している。	アメリカ合衆国の人種関係に関する先行研究を収集・整理することによって問題を解決する能力を身につけている。	アメリカ合衆国の人種関係に関する知識を国際社会で生かせるよう、実践的な問題にも自律的かつ主体的に関心を持つことができる。
	イギリス地域研究	○	◎	△	主に英語で書かれた文献を読むことができる。	文献の内容を正しく理解し、それを口頭および文章で的確に表現できる。	自発的に必要な作業を進めることができる。
	国際経済研究	○	◎	△	①国際経済に関する知識を養い、経済分析の手法を身につける。 ②現実の国際経済問題を経済学の視点から説明できる。 ③国際経済の数理モデルを理解できる。	自分自身の研究テーマとの比較の視点からとらえることができる。	受け身の学習ではなく、自ら進んで調べたり図表を作ったりして、高度な文章を執筆することができる。
	国際協力研究	○	◎	△	国際開発協力研究の最先端の知識を身につけ、現在の状況を把握することができる。	修得した知識をもとに、現在の状況が抱える課題について議論することができる。	修得したアカデミックスキルを駆使して、高度な文章によって学んだ内容をまとめることができる。
	国際機構研究	○	◎	△	国際機構の理解に必要な基礎的専門的知識を習得している。	国際機構に関する先行研究を踏まえ、一次資料を用いて議論を組み立てて表現することができる。	国際機構をめぐる実践的な問題に関心を持ち、自律的かつ主体的に適切な行動をとることができる。
	安全保障研究	○	◎	△	大学院修士課程レベルでの社会科学的な問題解決能力と口頭・文章での表現力を身に着ける。	大学院修士課程レベルでの政治学的、哲学的知識・技能を修得する。	価値をめぐる問題に対し客観的な視度から論理的に自ら思考するための能力を身に着ける。
	国際政治経済研究	○	◎	△	国際政治経済の基礎的な知識を修得している。	国際政治経済に関する資料の収集と高度な分析により問題を解決する能力を身につけている。	国際政治経済に関する事項について、実践的な問題にも自律的かつ主体的に関心を持つことができる。
	異文化科目群	イギリス文学研究	○	◎	△	イギリス文学に関する高度な知識を修得している。	イギリス文学に関する資料を適切に分析して問題を解決することができる。
現代イギリス文学研究	○	◎	△	現代イギリス文学に関する高度な知識を身に付け、専門的職業人と研究者として、国際社会に役立てる能力を修得する。	高度な英語力を持つ専門的職業人として、現代イギリス文学に関する資料を駆使して適切に分析し、研究できるようになる。	専門的な言語・現代イギリス文学の知識を生かし、グローバル社会が抱える課題を主体的に解決できるようになる。	
英語表現法	○	◎	△	英語表現法に関する高度な知識を修得している。	英語表現法に関する資料を適切に分析して問題を解決することができる。	英語表現法に関する課題を自律的かつ主体的に解決することができる。	
アメリカ文学研究	○	◎	△	アメリカ文学を代表的する特定の作家に関する高度に専門的知識を修得している。	アメリカ文学の作品を専門的視点から分析し、独自の解釈を口頭発表できる高い問題解決能力と表現力を身に付けている。	過去のアメリカ文学作品が有する先見性に対する理解を自律的かつ主体的に深めることができる。	
現代アメリカ文学研究	○	◎	△	現代アメリカ文学に関する高度な知識を修得している。	現代アメリカ文学に関する資料を分析して問題を解決することができる。	現代アメリカ文学に関する課題を自律的かつ主体的に解決することができる。	
英語教育法研究概論	○	◎	△	英語教育学に関する高度な知識を身に付け、現代を生きる日本人に最も適した英語教育学のあり方を考えることができる。	理解力、分析力に裏打ちされた研究を遂行するとともに、高度な英語力を身に付けている。	理論や技能にとどまらず、グローバル人材として活躍できる人材を育成するとの自覚を持ち、教養や知識の習得にも配慮する。	
他科目群	—						

科目区分	授業科目	学位授与方針との関連性			到達目標		
		DP1 高度な専門的 知識・技能	DP2 高い問題解決 能力と表現力	DP3 高い倫理観に 基づいた自律 的行動力	DP1 高度な専門的知識・技能	DP2 高い問題解決能力と表現力	DP3 高い倫理観に基づいた自律的行動力
特別研究科目	特別研究基礎	○	○	◎	□専攻する領域に関する知識のみならず広く世界に関する高度な知識を身につけている。 □先行研究についての知識を的確に整理する高度な技能を身につけている。	□専門知識を現代社会が抱える問題の解決に活用するための高い思考・判断・表現力を身につけている。 □国際社会における課題と問題解決のための方法を論理的に表現するための高い思考・判断・表現力を身につけている。	□高い倫理観に基づき実践的な問題にも関心を持つ態度を身につけている。 □国際社会の一員として広い視野に立って適切な行動をとる自律的行動力を身につけている。
	特別研究1	○	○	◎	□専攻する領域に関する知識のみならず広く世界に関する高度な知識を身につけている。 □先行研究についての知識を的確に整理する高度な技能を身につけている。	□専門知識を現代社会が抱える問題の解決に活用するための高い思考・判断・表現力を身につけている。 □国際社会における課題と問題解決のための方法を論理的に表現するための高い思考・判断・表現力を身につけている。	□高い倫理観に基づき実践的な問題にも関心を持つ態度を身につけている。 □国際社会の一員として広い視野に立って適切な行動をとる自律的行動力を身につけている。
	特別研究2	○	○	◎	□専攻する領域に関する知識のみならず広く世界に関する高度な知識を身につけている。 □先行研究についての知識を的確に整理する高度な技能を身につけている。	□専門知識を現代社会が抱える問題の解決に活用するための高い思考・判断・表現力を身につけている。 □国際社会における課題と問題解決のための方法を論理的に表現するための高い思考・判断・表現力を身につけている。	□高い倫理観に基づき実践的な問題にも関心を持つ態度を身につけている。 □国際社会の一員として広い視野に立って適切な行動をとる自律的行動力を身につけている。
	特別研究3	○	○	◎	□専攻する領域に関する知識のみならず広く世界に関する高度な知識を身につけている。 □先行研究についての知識を的確に整理する高度な技能を身につけている。	□専門知識を現代社会が抱える問題の解決に活用するための高い思考・判断・表現力を身につけている。 □国際社会における課題と問題解決のための方法を論理的に表現するための高い思考・判断・表現力を身につけている。	□高い倫理観に基づき実践的な問題にも関心を持つ態度を身につけている。 □国際社会の一員として広い視野に立って適切な行動をとる自律的行動力を身につけている。